

会員刊行文献目録

(2019.10 ～ 2021.9)

● 著書

- 大頭眞一 『アブラハムと神さまと星空と〈創世記・上〉』ヨベル、223 頁、1100 円
- 大頭眞一 『天からのはしご〈創世記・下〉』ヨベル、239 頁、1100 円
- 大頭眞一 『栄光への脱出（出エジプト記）』ヨベル、183 頁、1100 円
- 大頭眞一 『聖なる神の聖なる民（レビ記）』ヨベル、187 頁、1100 円
- 鎌野直人 『エペソ人への手紙に聴く 神の大能の力の働き』シリーズ新約聖書に聴く、いのちのことば社、199 頁、1500 円
- 鎌野直人 『聖書六十六巻を貫く一つの物語 神の壮大な計画』いのちのことば社、288 頁、1800 円
- 河野勇一 『人はどこから来て、どこへ行くのか？—《神のかたち》の人間観』ヨベル、400 頁、2200 円
- 工藤弘雄 『大いなる救い—4つの視座から見たクリスチャン・ホーリネス—』レゾナンツ出版、284 頁、1700 円
- 工藤弘雄 『創世記の人々』レゾナンツ出版、217 頁、1500 円
- 黒川知文 （共著）『人々がつなぐ世界史』ミネルヴァ書房、367 頁、5000 円
- 黒川知文 『ユダヤ人の歴史と思想』ヨベル、334 頁、1800 円
- 黒川知文 『マックス・ヴェーバーの生涯と学問』ヨベル、292 頁、1800 円
- 杉本智俊 『図説 旧約聖書の考古学』河出書房新社、120 頁、2100 円
- 杉本智俊 『図説 新約聖書の考古学』河出書房新社、120 頁、2150 円
- 中村 敏 『中田重治とその時代』いのちのことば社、279 頁、2800 円
- 西岡義行 （共編・共著）『社会に開かれた教会—地域の福音となる新たな一歩』いのちのことば社、152 頁、1400 円
- 濱 和弘 『人生のすべての物語を新しく—シェルターの神学から傘の神学へ』教文館、235 頁、2300 円
- 船橋 誠 『テトスへの手紙・ピレモンへの手紙に聴く 健全な教えとキリストの心』シリーズ新約聖書に聴く、いのちのことば社、222 頁、

- 堀 肇 1500 円
『寄り添いの小みち一日ごとの黙想録』いのちのことば社、157 頁、1300 円
- 堀 肇 『谷陰を越えて歩む—聖書の世界に生きた人々【旧約編】』いのちのことば社、182 頁、1500 円
- 南野浩則 『聖書を解釈するということ 神のことばを人の言語で読む』いのちのことば社、254 頁、1700 円
- 南野浩則 『十戒 シナイ契約・律法と山上の説教』いのちのことば社、317 頁、2000 円
- 森谷正志 『教会・神学校に迫られるパラダイムの転換』いのちのことば社、351 頁、2400 円
- 山口陽一 (共著) 『知られなかった信仰者たち—耶蘇基督—新約教会への弾圧と寺尾喜七「尋問調書」』いのちのことば社、94 頁、900 円
- 油井義昭 『福音の豊かさ—エペソ人への手紙講解説教』一粒社、178 頁、1400 円
- 油井義昭 『福音の喜び—ピリピ人への手紙講解説教』一粒社、161 頁、1400 円
- 吉田 隆 『キリスト教の“はじまり”—古代教会史入門』いのちのことば社、197 頁、1400 円
- 吉田 隆 『ローマ人への手紙に聴く 福音の輝き』シリーズ新約聖書に聴く、いのちのことば社、315 頁、2000 円
- 渡辺睦夫 『ジャンルを大切に聖書を読む』地引網出版、719 頁、5000 円

● 訳書

- N・T・ライト著、鎌野直人訳『神とパンデミック—コロナウイルスとその影響についての考察』あめんどう、106 頁、1000 円
- N・T・ライト著、山崎ランサム和彦訳『シンプリー・グッドニュース なぜ福音は「良い知らせ」なのか』あめんどう、296 頁、2300 円
- ペリー・B・ヨーダー著、河野克也・上村泰子訳、『シャローム・ジャスティ

ス—聖書の救いと平和』いのちのことば社、317 頁、2300 円

● 論文

- 河野克也 「修復的贖罪論の可能性を探る—パウロ神学の『新しい視点』から」『平和をつくり出す神の宣教—現場から問われる神学』（東京ミッション研究所）103–130 頁、1800 円
- 河野克也 「異邦人の王たちの現実：『ムナの譬え』とヘロデ・アンティパース—ルカ福音書における悪の人物造形」『ペディラヴィウム—ヘブライズムとヘレニズム研究』74 号（ペディラヴィウム会）17–40 頁、500 円
- 黒川知文 「賀川豊彦による神の国運動と戦争」『中央学院大学現代教養論叢』創刊号（中央学院大学現代教養学部）21–41 頁
- 黒川知文 「豊島における賀川豊彦(2)」『雲の柱』35 号（賀川豊彦記念松沢資料館）37–54 頁
- 黒川知文 「戦争の時代における無教会運動—塚本虎二と矢内原忠雄」『内村鑑三研究』52 号（教文館）28–67 頁
- 黒川知文 「戦争の時代における無教会運動—金澤常雄—」『中央学院大学現代教養論叢』2 巻 1 号（中央学院大学現代教養学部）19–47 頁
- 黒川知文 「内村鑑三とユダヤ人ニューマーク」『中央学院大学人間・自然論叢』50 号（中央学院大学）19–40 頁
- 黒川知文 「戦争の時代における無教会運動—石原兵永—」『中央学院大学現代教養論叢』3 巻 1 号（中央学院大学現代教養学部）29–48 頁
- 黒川知文 「再臨運動期における内村鑑三と祐之」『中央学院大学人間・自然論叢』51 号（中央学院大学）4–23 頁
- 徳田 信 「会衆主義ピューリタンにおける信仰的確信と自己相対化」『宗教と倫理』19 号（宗教倫理学会）101–115 頁、<http://jare.jp/admin/wp-content/uploads/2019/12/religion-ethics19-1.pdf>
- 富田雄治 「ユスティノス『第二弁明』の諸問題」『歴史神学研究』4 号（歴史神学研究会）1–19 頁、1000 円
- 西岡義行 「日本におけるホーリスティックな宣教の課題と可能性」『「キリ

- ストさん」が拓く新たな宣教—災害大国日本に生きる教会と共に』
(いのちのことば社) 108-124 頁、1700 円
- 星加弘文 「キリスト教 信仰と理性論」 <https://hoshika.net>
- 山口陽一 「キリスト教と象徴天皇制—明日の教会と宣教のために—」『キリスト教文化』15 号 (かんよう出版) 38-54 頁、1800 円
- 山口陽一 「人と共に生きた「孤憤のひと」—『柏木義円資料集』の意義」『柏木義円研究』4 号 (柏木義円研究会) 19-24 頁、500 円
- 吉田 隆 「古代教会における戦争と平和」『改革派神学』45 号 (神戸改革派神学校) 2-28 頁、1300 円
- 吉田 隆 「カルヴァンにおける戦争と平和」『苦難と救済—闇の後に光あり』(教文館) 323-357 頁、3200 円
- その他
- 山口陽一 (編集委員)『日本キリスト教歴史人名事典』(教文館) 982 頁、45000 円

(頒価は本体価格)

部会・理事会報告

〈JETS ニュース 43 号掲載〉

●東部部会報告

I 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会員に文書を送付して承認を求めた。

1. 2019 年度理事会構成

役員会：関野祐二 (理事長)、岩上敬人 (会計)、野村天路 (書記)

聖書神学：山崎ランサム和彦

歴史神学：丸山悟司、三宅規之

組織神学：岡村直樹

実践神学：渡辺聡

学会誌：平塚治樹、山崎ランサム和彦

2. 2019 年度報告 (2019.4.1~2020.3.31)

(1) 理事会 4 回：2019 年 7 月 19 日、10 月 25 日、12 月 12 日、2020 年 3 月 5 日

(2) 春期研究会：2019 年 6 月 10 日 (月) 14:00~17:00、OCC 8 階チャペル、
参加者 87 名

テーマ：「キリスト者の希望」

講演 1：「キリスト者の希望—ヘブル人への手紙から復活の希望を考える—」山口希生氏 (東京基督教大学)

講演 2：「ライトに学び、ライトを超えよう—『驚くべき希望』のケース—」中澤啓介氏 (大野キリスト教会宣教牧師)

(3) 秋期研究会：2019 年 11 月 25 日 (月) 14:00~17:00、OCC 8 階チャペル、
参加者 46 名

テーマ：「今、黙示録を読み直す」岡山英雄氏 (東松山福音教会牧師)

3. 会員移動

〈入会〉(個人、役職等は入会当時)

濱和弘氏(日本ホーリネス教団小金井福音キリスト教会牧師)正会員
上野浩之氏(新生キリスト教会連合、只見キリスト教会伝道師)正会員
石井秀和氏(ニューライフ・ミニストリーズ・サンライズ杉戸教会副牧師)正会員

〈種別変更〉(準会員から正会員へ)

下村明矢氏(日本福音自由教会協議会・国内宣教師)
川村清治氏(日本ネクスト・タウンズ・ミッション・関東栄光教会)

〈退会〉

川崎廣氏、三野孝一氏、野口誠氏

(2020年3月現在:正会員141名、準会員14名、賛助会員12団体)

4. 役員選挙

任期満了に伴い、会計役員を岩上敬人氏から三宅規之氏に交替。はがきによる信任投票を実施した。

5. 決算報告(岩上理事)、会計監査報告(渡辺聡理事)

6. 審議事項

(1) 2020年度事業計画案(関野理事長)

- ・新型コロナウイルスの世界的感染拡大に伴い、秋期研究会を1年延期する。2020年度の事業計画案も内容の変更を余儀なくされた。
- ・2020年度は全国研究会議が行なわれる予定となっている。これに合わせて、東部部会では年間テーマを教会論、キリスト教倫理、宣教論に先立つ「人間論」とする。予定していた春期研究会テーマ「人間論——キリスト者の成熟を目指して」は来年度へ先送りする。神学の側面から人間論を深めることは折にかなった営みであると確信する。

(2) 2020年度理事会の件

- ・役員会:関野祐二(理事長)、三宅規之(会計)、野村天路(書記)
- ・部門理事:聖書神学/山崎ランサム和彦、岩上敬人、歴史神学/丸山悟司、組織神学/岡村直樹、実践神学/渡辺聡、学会誌/平塚治樹、山崎ランサム和彦

II 投票結果

総会の報告事項と審議事項の文書送付によって承認を求めた結果、有効投票87票、総会の報告事項と審議事項への承認85票、三宅規之氏の役員就任の信任84票。

●中部部会報告

1. 2019年度理事会

理事長:檀原久由(全国書記)、書記:関昌宏、会計:池上泉、
学会誌:大庭貴宣(全国学会誌)、広報:東正明、会計監査:下山孝佳

2. 2019年度報告(2019.4.1~2020.3.31)

(1) 理事会4回:2019年5月21日、6月3日、8月5日、11月11日、2020年2月17日

(2) 公開講演会:2019年5月21日(火)

金山クリスチャンセンター

テーマ:「ディスペンセーション主義の聖書解釈法・教会論・終末論を分析・評価する」

講師:安黒務氏(日本福音教会一宮チャペル牧師)

(3) 秋期講演会:2019年11月18日(月)

金山クリスチャンセンター

テーマ:「超高齢化社会と教会」

講師:片岡由明氏(日本長老教会・鈴鹿キリスト教会)

3. 中部部会報20号の発行

檀原久由「巻頭言」、安黒務「ディスペンセーション主義の教えとキリスト

教シオニズムの実践に関する分析と評価」、片岡由明「超高齢化社会と教会」、相馬伸郎「教会の本質をなすディアコニアによる教会形成」

4. 会員移動

- ・入会：古川昌延氏、デイモン・チャ氏、永江桂子氏、
- ・退会：村上久氏

2020年4月現在：正会員21名、準会員2名、賛助会員2団体

5. 2020年度の理事会と事業計画案

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、役員選挙ができなかったため、2019年度と同じ役員構成と2020年度事業計画変更案・予算案を総会に提出し、承認された。

(1) 理事会

檀原久由（理事長）、関昌宏（書記）、池上泉（会計）、大庭貴宣（学会誌）、東正明（広報）、下山孝佳（会計監査）

(2) 理事会は7月20日と2021年2月17日の2回、今年度の春期公開講演会は1年延期とする。

(3) 2020年5月の公開講演会は1年延期とする。

●西部部会報告

1. 2019年度理事会

坂井純人（理事長）、岸本大樹（書記）、石崎伸二（会計）

理事：大田裕作、金井由嗣、鎌野直人、杉貴生、瀧浦滋、袴田康裕、正木牧人、南野浩則、吉田隆

2. 2019年度報告

(1) 春季研究会議：2019年6月10日（月）、大阪聖書学院

テーマ：「キリスト教と日本」

講師：山口陽一氏（東京基督教大学学長）

パネル：正木牧人氏（神戸ルーテル神学校校長）、鎌野直人氏（関西聖書

神学校校長）、太田裕作氏（関西聖書学院院長）

コーディネーター：金井由嗣氏、吉田隆氏、岸本大樹氏

(2) 秋季研究会議：2019年11月18日（月）、福音聖書神学校

テーマ：「伝道の神学」

講師：河原崎晃氏（関西聖書神学校舎監、日本イエス・神戸中央教会牧師）、吉田隆氏（神戸改革派神学校校長、甲子園教会牧師）

コーディネーター：石崎伸二氏、袴田康裕氏、南野浩則氏

(3) 九州地区講演会：2020年3月20日（金）、九州クリスチャン・フェローシップ香住ヶ丘キリスト教会

テーマ：「聖書翻訳について—日本聖書協会共同訳を中心に—」

講師：津村春英氏（大阪日本橋キリスト教会牧師）

3. 会員移動

- ・退会：大川修平氏、大塚篤氏、岩井満氏、重富勝己氏、徳元篤氏、友寄徳治氏、鍋谷堯爾氏、藤井義生氏、松平ヨシュア氏、村田充八氏 以上10名

4. 理事選挙

選挙の結果、以下の6名が選ばれた：岸本大樹、石崎伸二、袴田康裕、南野浩則、岩上祝仁、徳永大。尚、関西聖書学院関係者からオブザーバーを加えることが承認された。

5. 新型コロナ感染拡大に伴い、2020年度の春季研究会議を中止した。

6. 全国研究会議

2020年11月予定の全国研究会議の開催については、担当部会として、1年延期を全国理事会に提案することとなった。

7. 九州地区の講演会は2020年度には行わないが、九州独自では財務的に厳しいので西部部会の支援を検討する。

8. 2020 年度の役員

坂井純人（理事長）、石崎伸二、岩上祝仁、岸本大樹、鎌野直人、杉貴生、
瀧浦滋、徳永大、袴田康裕、正木牧人、南野浩則、吉田隆

●学会誌報告

1. 2019 年度学会誌編集委員：

委員長：坂井純人、校正：平塚治樹、山崎ランサム和彦、書記：大庭貴宣、会計：
平塚治樹、広告：南野浩則、坂井純人

2. 51 号については 2020 年の全国研究会議と連携する形で論文や記事を掲載する
予定であったので、会議が延期となった場合には、今年の発行の中止を考
える。

3. 予算については、昨年度の残金があるので全国会計からの支出は不要となっ
た。

◆全国理事会及び全国研究会議準備委員会議事録◆

日 時：2020 年 6 月 8 日（月）13:00~15:45

会場：Zoom 会議（参加者の居住地）

出席者：東部部会 関野祐二（全国理事長、東部理事長）

平塚治樹（学会誌）

中部部会 檀原久由（全国書記、中部理事長）

西部部会 坂井純人（西部部会理事長、学会誌編集委員長）、
石崎伸二（全国会計）、岸本大樹（全国研究会議）、
鎌野直人（全国研究会議）

全国研究会議議事終了後、岸本氏と鎌野氏は退席

聖 書：1 ペテロ 3:15

祈 り：檀原全国書記

【全国研究会議】13:00~13:45

・2020 全国研究会議準備委員長の岸本氏から、新型コロナの影響を考え、
全国会議の 1 年延長の提案があった。また、延期が承認された場合の今後の
作業を確認した。

【報 告】

1. 各部会の報告（活動報告、総会報告、会計報告等）が了承された。

(1) 部会では、全国理事会から求められた規則改正が承認された。

(2) 中部部会は総会を 5 月から 7 月 20 日に変更する旨の報告があった。

(3) 西部部会の 2020 年度の活動は中止となった。

2. 全国会計から、学会誌 51 号発行の有無によっては出版費支出がゼロ、
全国理事会費もオンライン化によってゼロとなる。

3. 学会誌

・いのちのこば社から、販売委託本の残部を神戸ルーテル神学校に送る
との連絡があった。在庫に関しては各部会に委ねる。バックナンバーの
保管については神戸ルーテル神学校に確認する。

・安黒氏から論文をキンドル版で刊行したいという問い合わせがあり、出
典を明確化する条件で了解した。

・51 号は全国研究会議の内容が掲載予定なので、延期となった場合には
休刊する可能性がある。

【審 議】

1. 全国研究会議準備委員会と西部部会からの要請を受けて、2021 年に会議
を延期し、開催することを決めた。開催時期は西部部会に委ねることと
する。

2. 西部部会から提案された、規約第 3 条に「三位一体」を加える案を決定
した。

3. 学会誌の会計報告と予算案を承認した。

4. 会費未納者の扱いについては、各部会の責任で対応する。今後の検討課
題とする。

5. 学会の HP 上に、改正された規約や変更事項を載せる。

6. 西部部会から各部会の分担金の査定について質問が出たので、東部部会理事会で確認する。
7. 来年の全国理事会は2021年6月14日（火）13時からオンライン会議とする。

閉会の祈り：平塚理事

日本福音主義神学会全国会計
2019年度決算報告および2020年度予算

収入の部			
項 目	2019 年度予算	2019 年度決算	2020 年度予算
東部分担金	360,000	360,000	360,000
中部分担金	70,000	70,000	70,000
西部分担金	400,000	400,000	400,000
学会誌売上	50,000	86,002	50,000
広告収入	150,000	125,000	130,000
献金	0	0	0
雑収入	0	0	0
基金から繰入	200,000	200,000	0
前年度繰越	1,062,173	1,062,173	1,067,986
合 計	2,292,173	2,298,994	2,107,986

支出の部			
項 目	2019 年度予算	2019 年度決算	2020 年度予算
学会誌出版費	800,000	800,000	0
全国理事会費	150,000	112,532	0
事務通信費	1,000	440	1,000
ニュース発行費	20,000	18,036	20,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	300,000	300,000	0
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰出	0	200,000	0
雑費・予備費	1,021,173	0	2,086,986
次年度繰越	0	1,067,986	0
合 計	2,292,173	2,298,994	2,107,986
総 計		現在額	

項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	2,276,407
全国研究会議基金	0	現金	0
次年度繰越	1,067,986		
合 計	2,276,407	合 計	2,276,407

〈JETS ニュース 44 号掲載〉

●東部部会報告

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、会員に文書を送付して承認を求めた。

1. 2020 年度理事会構成

役員会：関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、野村天路（書記）

聖書神学：山崎ランサム和彦、岩上敬人

歴史神学：丸山悟司

組織神学：岡村直樹

実践神学：渡辺聡

学会誌：平塚治樹、山崎ランサム和彦

2. 理事会

4 回：2020 年 7 月 16 日、10 月 30 日、12 月 11 日、2021 年 3 月 4 日

3. 春期講演会：新型コロナウイルス感染症の影響で中止

4. 秋期講演会：新型コロナウイルス感染症の影響で中止

5. 会員移動

〈入会〉（役職等は入会当時）

中山史郎氏（単立・東京聖書教会牧師、聖契神学校在学中）正会員

岸本茂雄氏（日本キリスト合同教会・板橋教会）正会員

岡谷和作氏（JECA 永福南キリスト教会会員、トリニティ神学校在学中）

準会員

〈種別変更〉（準会員から正会員へ）

広瀬由佳氏（JECA 宣教教会会員）、永井創世氏（KGK 東北地区主事）

〈退会〉

柴田敏彦氏、ペテルキリスト教会（賛助会員）、柿谷正期氏、

大嶋義隆氏、森和亮氏、木村幸広氏、和氣敏治氏、泉田昭氏、
多井一雄氏（召天）、佐布正義氏（召天）

（2021 年 3 月現在：正会員 137 名、準会員 12 名、賛助会員 11 団体）

6. 審議事項

◎ 2021 年度の年間テーマは前年度から延期された春の研究会を、この秋の全国会議への準備と位置づけて、年間テーマを教会論、キリスト教倫理、宣教論に先立つ「人間論—キリスト者の成熟を目指して—」とし、春の研究会（Zoom オンライン）には藤本満氏をお招きして、「神の像に造られキリストのかたちに贖われ— imago Dei に関わる諸課題と諸事情—」というタイトルで講演をお願いした。

◎ 2021 年度理事会の件を審議し、承認した。

2021 年度理事会の件

役員会：関野祐二（理事長）、三宅規之（会計）、野村天路（書記）

聖書神学：山崎ランサム和彦、岩上敬人

歴史神学：丸山悟司

組織神学：岡村直樹

実践神学：渡辺聡

学会誌：平塚治樹、山崎ランサム和彦

投票結果（6 月 1 日開票）

会員に文書を送付し、総会の報告事項と審議事項の承認を求めた。下記の結果によって、総会の報告事項と審議事項は承認された。

・有効投票数 70 票（ハガキ 42 票、グーグルフォーム 28 票）

・総会の報告事項と審議事項への承認 70 票

●中部部会報告

1. 2020 年度理事会構成

理事長：檀原久由（全国書記）、書記：関昌宏、会計：池上泉、

学会誌：大庭貴宣（全国学会誌）、広報：東正明、会計監査：下山孝佳

2. 総会、理事会、研究会・講演会

2020 年総会：2020 年 7 月 20 日に日程を変更して開催した。会場は CBI。
理事会は 2020 年 7 月 20 日 (CBI)、2021 年 2 月 22 日 (Zoom) にて行った。
講演会や研究会は中止とした。

3. 中部部会報

この年は発行しなかった。

4. 会員移動

〈種別変更〉（準会員から正会員へ）永江桂子氏、中山創氏
（2021 年 4 月現在：正会員 23 名、準会員 0 名、賛助会員 2 団体）

5. 2021 年度の理事会と活動案

理事会

関昌宏（理事長）、檀原久由（書記）、池上泉（会計）、
大庭貴宣（学会誌）、下山孝佳（広報）、東正明（会計監査）

活動計画

2021 年 5 月 10 日
公開講演会「宣教理解の変化と現状—コロナウイルスか福音か」
（講師：菅家庄一郎氏 Zoom にて開催）

理事会と総会

2021 年 11 月 15～17 日 全国研究会議へ参加。
2021 年 7 月 26 日、2022 年 2 月 21 日 理事会。

●西部部会報告

1. 2020 年度理事会構成

役員理事：

理事長：坂井純人

・書記：岸本大樹

会計：石崎伸二（全国会計）

理事：

岩上祝仁、鎌野直人、杉貴生、瀧浦滋、徳永大、袴田康裕、正木牧人、
南野浩則、吉田隆

豊村泰（オブザーバー）

2. 研究会・講演会、理事会

新型コロナウイルス感染症のため特になし。理事会は定期的に開催した。

3. 2021 年度の理事会

坂井純人氏（理事長）、岸本大樹氏（書記）、石崎伸二氏（会計）

理事：岩上祝仁、鎌野直人、杉貴生、瀧浦滋、徳永大、袴田康裕、
正木牧人、南野浩則、吉田隆

豊村泰（オブザーバー）

4. 主な活動

5 月 24 日（月）

・春季研究会議「キリスト者の完全について」

講演 藤本満氏

応答講演 金井由嗣氏、橋本昭夫氏

コーディネーター 杉貴生氏、坂井純人氏、吉田隆氏

*オンライン開催

・同日、九州地区と山口県を含む地域の会員を対象に、今後の西部部会内での交流により、積極的に関わっていただくための交流を目的とした Zoom 会議が行われる予定。

11 月 15 日（月）～17 日（水）学会誌報告

全国研究会議「キリスト者の成熟について」

講演 「教会とキリスト者の成熟」

講師 野村天路氏

(JECA 生田丘の上キリスト教会牧師、聖書宣教会講師)

石崎伸二氏 (神戸ルーテル神学校)

講演 「社会におけるキリスト者の成熟」

講師 柳沢美登里氏 (「声なき者の友」の輪カタリスト)

中島真実氏 (基督兄弟団一宮教会牧師、東京聖書学院、東海聖書神学塾講師)

講演 「文化を創り出すキリスト者の成熟」

講師 南野浩則氏 (福音聖書神学校)

吉川直美氏 (聖契神学校教師、単立シオンの群教会牧師)

コーディネーター 岸本大樹氏、鎌野直人氏、正木牧人氏、吉田隆氏

5. 会員

正会員 136 名、準会員 8 名、賛助会員 10 名

●学会誌報告

1. 2021 年度学会誌編集委員：

委員長：南野浩則、書記：大庭貴宣、会計：平塚治樹、

校正：山崎ランサム和彦、平塚治樹、大庭貴宣、広告：吉田隆、南野浩則

2. 51 号は 50 周年記念号とし、テーマは「コロナ禍を神学する」。編集報告・会計報告があった。

3. 投稿希望論文の掲載ルールに関しては、所属部会の推薦者を (2 名) つけることを条件に、査読を経て、判断する。

4. 学会誌「福音主義神学」51 号における会員刊行文献目録申請のお願い：会員刊行文献目録申請期間は、10 月末となっています。折り込みの申請用紙

に記入の上、郵送してください。昨年学会誌が発行されなかったため、2 年分の申請をお願いします。

5. 繰越金があるため、2021 年度も全国会計からの支出は不要となった。

◆全国理事会及び全国研究会議準備委員会議事録◆

日 時：2021 年 6 月 14 日 (月) 13:00~15:08

場 所：Zoom オンライン

出席者：東部部会 関野祐二 (全国理事長、東部理事長)、
平塚治樹 (学会誌編集委員)

中部部会 関 昌宏 (中部理事長)

西部部会 坂井純人 (西部理事長)、石崎伸二 (全国会計)、
南野浩則 (学会誌編集委員長)

岸本大樹 (全国研究会議)、鎌野直人 (全国研究会議)

(順不同敬称略)

全国研究会議議事終了後、岸本氏と鎌野氏は退席。

I. 全国理事会

聖書と祈り：平塚治樹 第二テモテ 4:2

【全国研究会議】13:15~13:45

- ・11/15~17 にオンラインで開催。小グループディスカッションをブレイクアウトルームで行う。
- ・当日は本名で入ってきていただく。質疑はチャットに出してもらうことに。登録者数に応じた Zoom アカウントを取得。司会者と Zoom 担当者は分ける。録画の提供については出席者の名前と顔を出すか検討が必要。

【報告事項】

1. 前回理事会議事録の承認

会費未納者の扱いは各部の責任で対応することを確認した。

2. 各部会報告（2020 年度活動報告、総会報告、会計報告等）を了承した。
 - ・中部部会の理事長が檀原久由氏から関昌宏氏に交代した。
 - ・坂井純人氏が学会誌編集委員長を退任し、西部部会理事長との兼務が解消された。西部からの学会誌編集委員は、南野浩則氏と吉田隆氏となった。
3. 全国理事会報告
 - ・昨年の全国理事会決議に基づき、規約が改正され、2020 年 6 月 8 日付でホームページにアップされた。
 - ・2020 年 11 月 5 日、学会誌休刊に伴う 2021 年度会費減額について、メール稟議で全国理事会を行い、その結果をはがきで会員へ通知した。なお例年通りの会費額を納めた方には返金しないこととした。
 - ・2021 年度は各部会からの全国分担金を、会費減額分（4,000 円→2,500 円）と同じ割合（37.5%）で減額して納めていただくこととなった。

【審議事項】

1. 2021 全国研究会議の件

新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して、第 16 回全国研究会議はオンライン開催により、日程を今年（2021 年）11 月 15 日（月）～17 日（水）に変更された。講演や応答、分科会の奉仕者に変更はないが、分科会の一つとして「コロナ禍を神学する」を付加。神学生集会は実施が困難と判断。オンライン開催ということで、参加費を変更する。

参加費（全期間） 会員 4,000 円 非会員 6,000 円
神学生 2,000 円

その他詳しいことはパンフレットに記載。

編集者 [JETS ニュース] 注記

15 日「教会とキリスト者の成熟」の講演者が変更となりました。

野村天路氏 → 岩上敬人氏（日本福音同盟）

2. 全国理事長改選の件

東部部会理事長と西部部会理事長が 2 年毎に、全国理事長を各部会理事長と

兼任する慣例を確認し、西部部会理事長の坂井純人氏が、全国理事長に選出された（任期 2 年）。

3. ローザンヌ、ATA、JEA が相互協力の覚え書に調印した。

・次回の全国理事会予定：

2022 年 6 月 13 日（月）午後 1 時～午後 4 時、Zoom オンライン

閉会の祈り：石崎理事

日本福音主義神学会全国会計
2020 年度決算報告および 2021 年度予算

収入の部			
項 目	2020 年度予算	2020 年度決算	2021 年度予算
東部分担金	360,000	360,000	225,000
中部分担金	70,000	70,000	43,750
西部分担金	400,000	400,000	250,000
学会誌売上	80,000	0	80,000
広告収入	130,000	0	130,000
献金	0	0	0
雑収入	0	2,500	0
基金から繰入	0	0	0
前年度繰越	1,067,986	1,067,986	1,882,116
合 計	2,107,986	1,900,486	2,610,866

支出の部			
項 目	2020 年度予算	2020 年度決算	2021 年度予算
学会誌出版費	0	0	0
全国理事会費	0	0	0
事務通信費	1,000	0	1,000
ニュース発行費	20,000	18,370	20,000
研究助成費	0	0	0
全国研究会議費	0	0	0
名簿作成費	0	0	0
基金へ繰出	0	0	0
雑費・予備費	2,086,986	0	2,589,866
次年度繰越	0	1,882,116	0
合 計	2,107,986	1,900,486	2,610,866

総 計		現在額	
項 目	金 額	項 目	金 額
出版基金	1,208,421	郵便振替	3,090,537
全国研究会議基金	0	現金	0
次年度繰越	1,882,116		
合 計	3,090,537	合 計	3,090,537

論文執筆・投稿要項

——『福音主義神学』原稿執筆についてのお願い——

日本福音主義神学会

1. 提出方法・フォント

原稿はワードファイルで提出してください。論文中のヘブル語やギリシヤ語は、ユニコード対応フォントを、数字は、アラビア数字を用いてください(詳しくは編集委員にご相談ください)。

2. 字 数

論文、研究ノートは 15,000 字から 18,000 字。書評、文献紹介は、2,000 字から 4,000 字程度。字数が超過した場合、書き直しをお願いすることがあります。

3. 締切期日

編集委員会から依頼した論文・書評は毎年 9 月末日までに、所属する部会(東部、中部、または西部)の編集委員に提出してください(投稿論文については下記を参照してください)。

4. 投 稿

論文・書評の依頼は編集委員会から行いますが、正会員は論文を投稿することもできます。この場合、アウトラインと要旨を 3 月末日までに所属部会の編集委員に提出し、編集委員会による一次審査を受けます。一次審査を通過した場合、論文原稿を 6 月末日までに提出し、二次審査を受けます。いずれの場合にも、原稿の最終取捨選択権は編集委員会にあります。

5. 校 正

論文の校正是編集委員会でも行いますが、執筆者の方には組版の段階で

チェックをお願いしますので、責任をもって校正をしてください。なお、原稿提出後の訂正は最小限にし、する場合にも、ほぼ同一字数内での差し替えを原則とし、数行にわたる組み替えを必要とする加筆・削除などはご遠慮ください。発行後に誤字や脱字が明らかになった場合には、次号で訂正いたします。

6. 原稿料

懸賞論文以外のものについて、原稿料は支払われません。論文については、会誌を10部、書評などに対しては3部を執筆者に贈呈します。

文献表記の仕方について

1. 邦語文献

(1) 単行本

- ・佐々木順三『教会暦年の研究』（聖公会出版社、1939年）54頁
- ・ルネ・パーシュ『イエス・キリストの再臨』（いのちのことば社、1978年）53-54頁を参照。

(2) 一つの本の中に多くの著作があり、その一つひとつが独立した論文になっている場合

- ・岸本通夫「印欧語の移動とヒッタイト王国の台頭」『岩波講座 世界歴史1』（荒松雄他編、岩波書店、1969年）161-163頁

(3) 雑誌論文

- ・内田和彦「新約聖書における福音と文化」『福音主義神学』19号（日本福音主義神学会、1988年）96-117頁

(4) すでに引用した文献を引用する場合

- ・パーシュ『再臨』60頁
- ・内田「福音と文化」105頁

2. 外国語文献

次の資料を参照してください。

Kate L. Turabian, *A Manual for Writers of Research Papers, Theses, and Dissertations*, 9th ed. (Chicago: The University of Chicago Press, 2018).

<https://www.chicagomanualofstyle.org/turabian/turabian-notes-and-bibliography-citation-quick-guide.html>

賛助会員一覧

日本福音主義神学会の運営は、次の賛助会員、諸教会、諸団体によって
支えられております。ここに心からの感謝を申し上げます。

〈東部部会〉

日本基督バプテスト連合宣教団

東京基督教大学

東京聖書学院

聖契神学校

中央聖書神学校

日本キリスト改革派東京恩寵教会

中央福音教会

練馬バプテスト教会

練馬神の教会

北海道聖書学院

イムマヌエル聖宣神学院

福音聖書神学校

日本キリスト改革派神港教会

神戸神学館

大阪聖書学院

〈中部部会〉

東海聖書神学塾

キリスト聖書神学校

〈西部部会〉

関西聖書学院

関西聖書神学校

神戸改革派神学校

神戸ルーテル神学校

堺大浜キリスト教会

四条畷キリスト教学院



都心にある超教派の神学校

聖契神学校 COVENANT SEMINARY

敬虔主義の伝統に立った健全な神学と、実践を重視した教育。働きながら学べる単位積み重ね方式で、昼夜間の授業があり、一年ごとに同一の授業内容が昼夜間で交替するユニークな制度。仕事や生活の状況に合わせ、卒業までの年数、昼夜間クラスの組み合わせ等を各自で設定。

校長 関野祐二

教師陣 赤星典徳、井上 義、落合弘倫、河村従彦、
杉本玲子、関野祐二、ジム・ピーターソン、
本多公久、松原 智、松本雅弘、丸山悟司、
山崎ランサム和彦、山口希生、吉川直美

学 科 1. 基礎科〈信徒奉仕者養成〉
2. 専門科〈牧師・伝道者養成〉

聴講制度あり(春4月・秋10月より)。2年間4科目受講可。

入試日程 〈入学願書受付締切〉2022年2月26日

〈試験日〉2022年3月4日 〈面接日〉2022年3月5日

〒153-0061 東京都目黒区中目黒5-17-8 TEL 03 (3712) 8746 FAX 03 (3712) 8804

〈HP〉<http://www.seikei-seminary.org/> 〈E-mail〉covenant-seminary@nifty.com

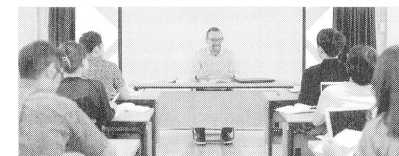


キリスト聖書神学校

CHRIST BIBLE SEMINARY

校長: マット・ニューカーク

教師陣: クレイグ・チェイベン、大庭貴宣、
ブレット・レイル、デイモン・チャ、
ギャリー・ワタナベ、
リチャード・ブラッシュ



特 色

福音派に立つ超教派の神学校です。神学的には改革派神学に重点を置いています。海外からの講師多数(通訳あり)。

課 程

神学修士課程……………(3年)
一般キリスト教学修士課程……………(2年)
一般キリスト教学修士了証課程……………(1年)
神学士課程(要:高卒資格)……………(3年)

願書締切 1月末日

選考方法:書類審査と面接
充実した奨学金制度あり

〒453-0801 名古屋市中村区太閤1-4-10(名古屋駅徒歩10分)

☎052-462-8331 FAX 052-462-8334

URL <http://www.shingakkou.net> E-mail info@shingakkou.net

KANSAI BIBLE COLLEGE 関西聖書神学校

これは権勢によらず、能力によらず、わたしの霊によるのである。(ゼカリヤ 4:6)

◇ 理事長：川原崎 晃 校長：鎌野直人 <超教派理事会による運営>

- 3つのコース (本科4年、本科3年、伝道者二年コース)
- 教育方針 聖書のきよめと人格教育を強調した霊性の養成
世界的視野をもった伝道者を育てる霊的・知的・実践的訓練
聖書の教会観に立った牧会者の養成
- * 2020年度より新校舎での教育を始めています。

- 願書締切 (1回目) 2022年1月28日 (金) (2回目) 2022年2月25日 (金)
- 入学試験 2022年2月5日 (土) 2022年3月5日 (土)

- 信徒奉仕者コース (土曜日のみ、対面及び遠隔)

* お問い合わせ、入学案内、体験入学は下記まで。

〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町 6-32-15 TEL 050-3626-2969
HP <https://kansabiblecollege.kyokai.jp/> E-mail kbc-bw@vanilla.ocn.ne.jp

日本キリスト改革派教会

神戸改革派神学校

●学生募集●

理事長 風間 義信 校長 吉田 隆

- 教育方針 歴史的改革派神学に立って、キリスト教教師の養成と正統神学の建設をなす。
- 本科 (4年) 受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、みことばの役者となるべく神からの召命を自覚している4年制大学卒業、あるいは同等の学力のある者。
- 短期課程 (2年) 受験資格 1年以上の忠実な教会員生活を送り、教会の奉仕者になるべく神からの召命を自覚している短期大学卒業、あるいは同等の学力のある者。
- 他に特別研究科、聴講制度あり。



- 願書締切 2022年1月10日 (月) までに提出のこと
- 試験日 2022年2月8日 (火)
- 修学年限 本科4年 (4年制大学卒または同等以上の者) (4月入学 3月卒業)
短期課程2年 (短大卒または同等以上の者)
- 所在地 651-1306 神戸市北区葛蒲が丘3丁目1-3
電話 078-952-2266 FAX 078-952-2165 郵便振替 01140-5-12672
e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com HP: <https://krts.net>

創立 1901 年 ますます拡充、前進を続ける。 〒189-8512 東京都東村山市廻田町 1-30-1

東京聖書学院

Tel 042-391-3076 (事務所 火) ~ (土)

Fax 042-397-7558

交通 西武新宿線東村山駅または

武蔵大和駅下車

【特 色】

- 聖書の十全霊感を信じ、聖化の信仰に立つ聖書神学重視

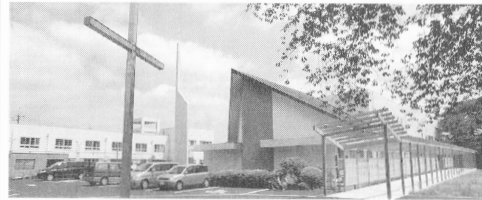
【募集科目】

- (1) 本科 (大学卒3年、高校卒4年) *その他インターン制度あり
*本科生は原則として全寮制、*本科入学希望者は、教会において献身者としての奉仕経験及び訓練が半年以上あることが求められます。
- (2) 一年訓練コース (信徒の立場で主に仕えたい、教会で奉仕したいと願う人々のために設けられたコース) *原則として全寮制
- (3) 信徒コース (通学生、通信生)
*講座名、申込方法については学院事務所にお問い合わせください。

【入学要項】

2022年度入学 願書締切: 2022年2月22日 (火)

入学試験: 2022年3月3日 (木)



提出書類、授業料、食費その他については学院事務所に問い合わせください。

<http://jhc.or.jp/tbs/>

e-mail: tbs@jhc.or.jp

福音聖書神学校

校長: 杉 貴生 教務: 南野浩則 理事長: 船橋 誠

モットー: 当神学校は、聖書に基づく神学教育を施し、宣教的・平和的視野を持った働き人を育成します。他の福音主義神学からも謙虚に学びつつ、実践に強い働き人を育成する神学校を目指します。

課 程: 本科神学課程 (大卒、あるいはそれと同等の学力を有する者、3年)

教会伝道者課程 (レイマン) 信徒説教者課程 (通信制) 聴講制度あり

入学手続: 願書締切 2022年2月1日 (火)

入学試験 2022年2月15日 (火)、聖書・国語・英語の筆記試験と面接
詳細は神学校宛にお問い合わせください。

教 師 陣: 日本メノナイト プレザレン教団の教職 他

備 考: 教会伝道者課程は信徒指導者養成を目的としていますが、本科への転入もできます。



日本メノナイト プレザレン教団立 (超教派的に学生募集)

〒563-0032 大阪府池田市石橋2丁目17-10-B TEL 072 (761) 1397

FAX 072 (761) 8200

<http://japan-mb.com/> e-mail: ebbs@japan-mb.com



ペンテコステ信仰にたって福音宣教の
使命に燃える者を訓練・育成する

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

中央聖書神学校

校長 三宅 規之

修業年限 高卒 — Dip. / B.th. 大卒 — B.th. / M.Div. (ATA 認定)

入学資格 高卒程度と認める者、福音宣教のために働くことを志す者

本科: 願書締切 2022年2月4日(金) 入学面接 2022年2月11日(金)

通信科: 願書締切 2022年2月26日(土) 入学面接 2022年3月5日(土)

本科 〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20

通信科 Tel:03-3918-4925 Fax:03-3918-4064

e-mail: cbc@ag-j.or.jp http://www.cbc-j.ac.jp

神戸ルーテル神学校

所在地: 〒651-0052 神戸市中央区中島通 2-3-5

☎ 078 (221) 6956 Fax 078 (221) 5825

理事長: 松村秀樹 校長・教務: 石崎伸二 学監: 正木牧人 教務補佐: 深尾吉照

教師: 正木牧人、橋本昭夫、鍋谷亮爾 ほか

ルーテル教会 (近畿・西日本福音ルーテル教会)、超教派

◇創立1957年●神学修士課程 M. Div. (大卒者)、教職課程(聖書学院卒、高卒者)、履修期間3年1学期。牧師を助ける信徒の課程 M.A. (ステファンコース) ●特色: 北欧ルーテル教会の福音の聖書主義に立つ。学生は超教派で受け入れる●本校神学修士課程はアジア神学協議会認定。米国フラー神学校、コンコーディア神学校と履修単位を相互認定。著名神学校・大学院への入学可●通信神学講座—履修可能科目: ヘブル語、新約学、旧約学、説教学、実践神学、歴史神学(充実した執筆陣と懇切な指導)。随時申し込み可●神学リフレッシュ・コース(6月、10月)、語学集中講座—ヘブル語、ギリシャ語



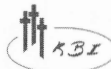
第50期生 募集

願書締切: 2022年2月20日 入試日: 3月初旬

上記に関する資料請求、お問い合わせは本校事務局へ。
E-mail: office@koluthse.jp HP: http://www.koluthse.jp

十字架と聖霊 そして宣教

理事長: 福野正和
学院長: 高橋めぐみ



関西聖書学院

1961年創立

【特 色】全寮制・実践科目も充実!

世界宣教の達成を目指す実践的働き人の育成

【コース】導きや献身を確かめながら、

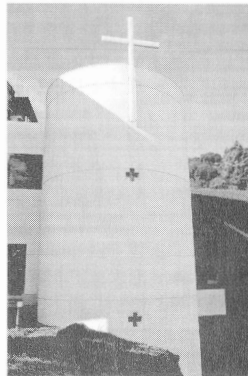
3週間コースからスタートできます

- ◆短期コース (毎年4月 3週間)
- ◆1年コース (信徒リーダー・役員コース)
- ◆3年コース (教職者コース)

MTC 宣教師訓練コース

CPRC

教会開拓・刷新コース
月1回 1泊2日 2年間



〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1 TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601

E-mail: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp URL: https://www.kbiwave.com/

神戸神学館

改革長老教会公認

米国ピッツバーグ改革長老神学校提携

- ・聖書研修課程 (1年・2年・4年制)
- ・伝道者訓練過程 (2・4年制)
- ・聖書信仰と改革長老神学

聖書語学・聖書・教理・歴史・説教他

教務会 瀧浦滋 (代表・釈義神学)、坂井純人 (書記・組織神学・歴史神学)、金森宏之 (弁証学・聖書語学)、遠藤克則 (実践神学)、瀧浦祈平 (聖書のカウンセリング・釈義神学)

夜間・単位制 (火・木・金曜)

神戸市中央区中山手通 1-25-2 Tel/Fax 078-230-1199

教務 090-3940-8251 stakiura@nifty.com www.rpjapan.org

大阪聖書学院 (創立 1937年)

学院長 岸本 大樹 * 理事長 ウォルター・マクセイ

大阪聖書学院は「キリストの教会」(Christian Churches and Churches of Christ)の諸教会に支えられている神学校ですが、福音自由、アドベント、バプテストなど、超教派的に学生を受け入れ、講師の先生方についても「キリストの教会」以外から多数お迎えしています。堅く福音主義に立ち、原典教育(ギリシア語、ヘブライ語)と教会史の学びに力を入れています。

牧師や牧師夫人を志す方のみならず、信徒として福音宣教のために主に仕えたいと願う方にも門戸を開いています。入学資格は高卒以上で、原則として全寮制となります。

教師・講師(2022年度)

池田基宣、杉山世民、老松 望、大塚春香、吉良賢一郎、小林久実、澤 浩士、高木 実、千田俊昭、徳永 大、豊田信行、舩田基一、南野浩則、森田悦弘、横堀葉子、ポール・クラーク、若竹孝行

◆本科 聖書基礎課程:1年 / 聖書教育課程:2年または3年 / 聖書神学課程:4年

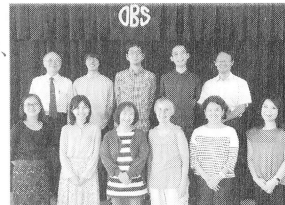
◆特別研修科(通信課程):3年

入学願書締切 2月第1金曜日 入学試験 3月第1金曜日(応相談)

〒535-0003 大阪市旭区中宮4丁目2番11号 TEL・FAX 06(6951)5882

*大阪駅からバス34番「守口車庫行」に乗り、「城北公園前」下車、徒歩3分

e-mail obs@church.ne.jp HP www.church.ne.jp/obs/



『福音主義神学』

バック・ナンバーご希望の方へ

既刊五十冊の『福音主義神学』バック・ナンバーの残部は僅少ですが、在庫分は割引価格でご購入いただけます。

特集テーマ

本体価格

一五号	「福音主義聖書論」	一、七〇〇円
一六号	「生と死」	一、七〇〇円
一七号	「釈義と説教」	二、〇〇〇円
一八号	「教会論」	二、〇〇〇円
一九号	「福音と文化」	二、五〇〇円
二〇号	「創造論」	二、五〇〇円
二一号	「福音と日本文化」	二、五〇〇円
二二号	「救済論」	二、八〇〇円
二三号	「聖霊論」	二、八〇〇円
二四号	「礼拝論」	二、八〇〇円
二五号	「科学と信仰」	二、五〇〇円
二六号	「戦後日本の教会」	二、五〇〇円
二七号	「戦争」	二、五〇〇円
二八号	「人間の宗教性」	二、五〇〇円
二九号	「説教」	二、五〇〇円
三〇号	「聖書解釈学」	二、五〇〇円
三一号	「終末論」	二、〇〇〇円

三二号

「女性教職論」

二、〇〇〇円

三三号

「教会カウンスリング」

二、〇〇〇円

三四号

「いのち」をめぐる」

二、〇〇〇円

三五号

「讃美歌」

二、〇〇〇円

三六号

「祈り」

一、五〇〇円

三七号

「霊性」

一、五〇〇円

三八号

「日本の宣教を考える」

一、五〇〇円

三九号

「病と癒し」

一、五〇〇円

四〇号

「伝道」

一、五〇〇円

四一号

「神学会創立40周年記念」

一、五〇〇円

四二号

「聖餐」

一、五〇〇円

四三号

「説教」

一、五〇〇円

四四号

「ホリスティックな宣教」

一、五〇〇円

四五号

「福音主義神学、その行くべき方向(1)」

一、五〇〇円

四六号

「福音主義神学、その行くべき方向(2)」

一、五〇〇円

四七号

「福音の理解―罪をめぐる」

一、五〇〇円

四八号

「福音の理解―信仰をめぐる」

一、五〇〇円

四九号

「福音の理解―義認をめぐる」

一、五〇〇円

五〇号

「宣教」

一、五〇〇円

ご希望の方は、直接、発行者あるいは各都会事務局までご注文、お問い合わせください。

バックナンバーはホームページで閲覧できます。http://www.evangelical-theology.jp/

福音主義神学 第51号

2021年12月20日発行

定価：本体 1,500 円＋税

編集者 南野 浩則（西部・編集長）
吉田 隆（西部）
大庭 貴宣（中部）
平塚 治樹（東部）
山崎ランサム 和彦（東部）

発行 日本福音主義神学会
理事長 坂井 純人
事務局 651-0052 神戸市中央区中島通 2－3－5
神戸ルーテル神学校内
日本福音主義神学会西部部会事務局

印刷 PRINT BANK（プリントバンク）
116-0002 東京都荒川区荒川 5-1-1-1003

2022 年度『福音主義神学』会員刊行文献目録作成のために

「会員刊行文献目録」への申請は、現状、下記申請用紙での郵送申請のみ受け付けています。メール申請は、過去に送受信のトラブルや記載漏れが発生したため採用していませんが、その他の申請方法も編集委員会で検討しています。申請方法が変更となった場合には、会員の皆さまに追ってお知らせいたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

日本福音主義神学会 学会誌編集委員会

『福音主義神学』52 号 会員刊行文献目録申請用紙

* 出版年月が 2021 年 10 月～2022 年 9 月に該当するもので、著書・論文、訳書・訳論文が基本です。

* 新聞記事、雑誌原稿、エッセー、神学領域と直接関わりのないもの、及び『福音主義神学』掲載論文は範疇外です。掲載の可否についての最終的な判断は編集委員会に委ねていただきます。

* 記入する項目が足りない場合は、この用紙をコピーして用いてください。

* 提出期限は、2022 年 10 月末日とします。 郵送先：〒272-0805 千葉県市川市大野町 4-2831-10 平塚治樹

＜著書・訳書＞

著者名／訳者名		書籍タイトル	出版社	総頁数	頒価(税抜)
著 訳	単著・共著			頁	円
著 訳	単著・共著			頁	円

＜論文・訳論文＞

著者名／訳者名		論文／担当部分タイトル	掲載誌／書籍タイトル	号	出版社	該当頁	頒価(税抜)
著 訳	単著・共著			号		～ 頁	円
著 訳	単著・共著			号		～ 頁	円
著 訳	単著・共著			号		～ 頁	円

＜その他＞ (HP 掲載論文は URL をご記入ください)

--

申請者氏名 _____ メールアドレス _____ TEL _____